

全国 棚田サミットまで あと4ヶ月



菅の棚田



峰の棚田



白糸台地の棚田

10月19日、20日に山都町で開催される全国棚田サミット。山都町には、全国棚田100選に選ばれている棚田が2カ所あります。菅棚田と峰棚田です。

また、2010年2月、通潤橋と白糸台地全域が、文化財保護法に基づく重要な文化的景観として選定されました。

山都町には3カ所もあります。今回の全国棚田サミットでは、全国に誇るこの棚田景観を参加者に見てもらいます。中央体育館での講演や4つの分科会のほか、3カ所の棚田を体感する現地見学会が予定されており、それに向け、現在、菅地区、峰地区、そして白糸第一地区では、案内パンフレット作成など、おもてなしの準備が着々と進められています。

町長室から 甲斐利幸

山都町は、今年も平穏な初夏を迎えました。瑞々しく、変化に富んだ、多彩な緑が光輝きます。高原公園都市として誇るべき景観が、日々の気持ちに豊かでのびやかにしてくれます。水利が心配ですが、早苗が圃場を埋めつくしています。秋の黄金の稔りを願っています。

先日、高橋守雄氏のお孫さんに会いました。守雄氏は浜町出身で、郷関を後にして大変な功績を残されています。熊本市長時代には、上下水道事業や市電の事業をスタートさせた人であり、その功績を称えた高橋公園は厩橋近くにあり、官選知事として、滋賀、長野、兵庫の3県知事を歴任、昭和6年から約4年警視総監を務めました。その後、熊本に帰り、熊本学園大学の前身、熊本商科大学の初代学長を務めるなど、矚目すべき縦横無尽の活躍の足跡を残しています。氏の祖先は、

明智光秀に届くとの話しをお孫さんから伺いました。先祖の墓が今も下市にあるとのこととで、一度訪ねてみたいと思います。

山都町の豊かな歴史に想いを馳せました。阿蘇家第91代当主は、先日他界されましたが、中世時代、矢部を居館とする豪族として、肥後平定を目論み、地方でありながら中央にまでその力が評価されていたことにも驚きます。

現在放送中の大河ドラマで平清盛が取り上げられています。平家の落人伝説は、川の口の伝安徳天皇陵、内大臣の重盛神社、牧野の京の上臈など、多く語り継がれています。

日向往環歴史ウォークの沿線にある「虎御前」は小峰の学校跡地ですが、仇討ちで有名な曾我兄弟に思いを寄せた女性縁の地であると聞きます。また、蘇陽の玉目地区には、加藤清正の側室の父、玉目丹波守の子孫がいらっしやいます。加藤家のお家再興にも絡んだと聞きます。西郷隆盛は、西南戦争敗走途上、矢部清和に宿泊したとの事実もあり、改めて町の昔日のこうした歴史を思い起こし、地方でありながらも存在感の濃いふるさとに誇りを覚えます。

自然の中で豊かに育つ魚たち その30

矢部郷自然観察会 代表 藤吉 勇治

前号でお伝えした通潤用水に生息する「シビンタ」について、もう少し詳しくお話したい。シビンタというのは淡水魚のタナゴの仲間の地方名で、山都町に生息しているのはアブラボテという種類である。

私の幼い頃は、シビンタは五老ヶ滝川の数カ所で生息しており、魚釣りをすると特定の場所がよく釣れていたが、食べてもおいしくないで逃がしていた思い出がある。現在、シビンタが生息しているのは通潤用水だけとなった。なぜなのか。

通潤用水の下井手用水路は、通潤橋から50m程上流の五老ヶ滝川から取水している。かつてシビンタは川から用水路に入ったと考えられる。では、なぜ通潤用水にだけシビンタが生き残ったのか。そこにはシビンタの不思議な生態の秘密がある。

シビンタの繁殖には淡水の二枚貝が大切な役割を担っている。シビンタのメスは、長く伸びた産卵管を、貝の排水管に差し込んで産卵する。その時オスは貝の排水管に受精する。産卵された卵は二枚貝のエラの中で孵化する。泳ぐ力がついた頃、稚魚は貝から外に出て群れをつくり、水草の間に潜んで成長していく。

通潤用水では、シビンタの産卵母貝としてマツカサガイが確認されている。シビンタが下井手用水路で生き残るためには、マツカサガイなどの二枚貝が生息していることが条件なのだ。さらに、えさとなる生きものなど、つながりあう生き残ることができる自然環境が整っていたからこそシビンタは通潤用水に生き残ることができたと考えられる。ところで、準絶滅危惧種に指定されているシビンタ(アブラボテ)だが、ふつうは平地の川や用水路に生息している。山都町のような標高の高い地域に生息しているのは極めて稀である。山都町の自然の豊かさを示すシンボルの一つになりそうだ。

平成21年・通潤用水での「シビンタ観察会」



五老ヶ滝川から下井手用水への取水口



確認できたシビンタのメスの成魚

YOU&YOU通信 Vol.61

☆交際中です☆

現在、交際中のカップルをご紹介します。

- ① YOU&YOUに参加したきっかけは？
- ② 初めて参加した時の感想は？
- ③ お互いの第一印象は？
- ④ 現在の心境は？
- ⑤ まだ参加していない独身者(男性・女性)へひと言

- ① 山都町に出会いを求めました。
- ② ものすごく緊張してワクワク、ドキドキ。そして不安がありました。
- ③ 見た感じがすごく怖かったけど話しているうちに、だんだん「この人思いやりのある人」だと気づきました。
- ④ Kさんに出会え、本当に良かったと毎日幸せです。
- ⑤ 出会う場所や機会が少ないので、どんな色んなところに参加して、たくさん恋愛や失恋をすれば、きっと必ずいい人に巡り合えます。頑張ってください。



交際期間：6ヶ月

- ① 運命の女性に出会う為に自ら参加しました。
- ② 男性の積極性が足りないかと思いましたが、この人に決めた！この人しかいない！
- ③ この人を逃したらもう出会えないと思います。年齢が離れている分バランスがとれていると思います。
- ④ 最初は話すことができないかと思いましたが、次回参加する時の課題だと思って頑張ってください。誠意を持って女性に接してください。

☆私たちが事務局がサポートします！☆

最近つくづくと思うことは、人の出会いは、どこにあり、どこから始まるかわからないということ。参加されて、すぐに出会うこともあれば、数回の交流会を重ねて出会うこともあります。参加されるまでには多くの不安が頭をよぎるでしょうが、最初の一歩が重要です。目的はみなさん同じです。



私たちが、参加者の方々の声を聞きながら、一生懸命お手伝いします。何でもご相談ください。

今年で7年目を迎えました。参加者の真剣な取り組みで、いままで「23組」のご夫婦が誕生しました。

他の市町村でも結婚対策事業を始めていますが、なかなか順調とはいかないようです。そんな中、山都町には「この町に來たい・住みたい」という方がたくさん登録されています。その気持ちをしっかりと受け止めて、全力でサポートしています。お気軽におたずねください。町内の女性も大歓迎です！お待ちしております。

●問い合わせ先

YOU&YOU事務局
(役場 総務課) 成瀬・吉田
【専用電話】
090-9565-9589
【専用アドレスPC】
marriage.support@town.kumamoto-yamatoto.jp
【専用アドレス携帯】
you_and_you@docomo.ne.jp